



ITOIGAWA UNESCO GLOBAL GEOPARK

糸魚川ユネスコ世界ジオパーク
第3期ジオパーク戦略プロジェクト

2022-2026

令和4年度～令和8年度



ジオまる

令和8年5月
糸魚川ジオパーク協議会



ぬーな

I. これまでの経過と計画の必要性

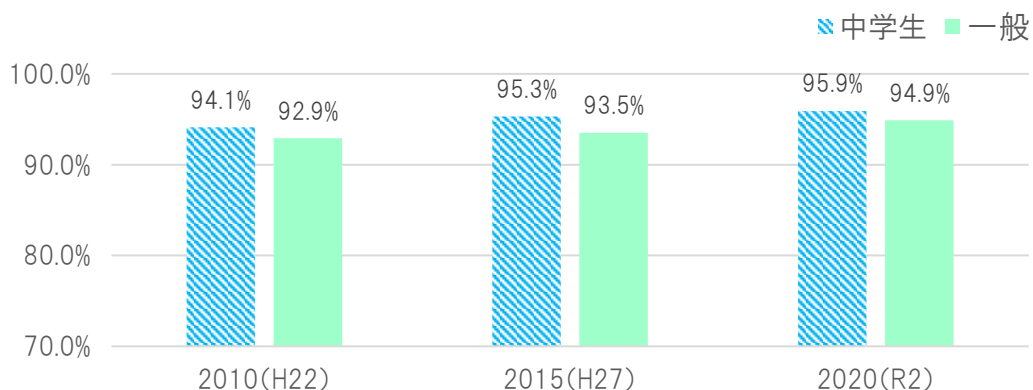
1 糸魚川ジオパーク戦略プランの策定

糸魚川ジオパークは、2009（平成 21）年に洞爺湖有珠山ジオパーク、島原半島ジオパークとともに、わが国で初めてユネスコ（UNESCO、国際連合教育科学文化機関）が支援する「世界ジオパーク」に認定された。世界ジオパークは、2004（平成 16）年にスタートした新しいプログラムで、ユネスコの地球科学・減災セクションが窓口となり、当初はヨーロッパや中国の認定地域を中心に組織された世界ジオパークネットワーク（GGN）による活動が展開された。日本国内での知名度は高くなかったが、当市では 1987（昭和 62）年にフォッサマグナやヒスイなど特徴的な地質資源を地域振興につなげるために「フォッサマグナと地域開発構想」を策定し、世界に先駆けて地質見学地を「ジオパーク」と称して整備と活用を図ってきたことから、市民に「ジオパーク」という言葉はある程度浸透している土壌があった〔グラフ 1 参照〕。

しかし、当市と世界における「ジオパーク」の定義や理念等に対する認識に乖離が見られたことから、認定当時は説明会や出前講座、関連イベントの開催、広報紙等への記事連載など住民への普及啓発と理解深化に力を入れてきた。また、4年ごとに行われるジオパーク再認定審査（以下、「審査」という。）では、中長期的な計画に基づいた効果的かつ能率的な施策の展開が求められるため、2012（平成 24）年の日本審査、2013（平成 25）年の世界審査に向け、2011（平成 23）年に当ジオパークの運営及び活動の指針となる糸魚川ジオパーク戦略プラン（以下、「プラン」という。）を策定し、次のとおり基本理念を定めた。

基本理念 「世界ジオパークのまち糸魚川」のオンリーワンをみんなで輝かせよう
基本方針 誘致拡大、受入体制の充実
 基本方針に基づく 9 つの「具体策の柱」と「重点施策」

〔グラフ 1: ジオパークの認知度〕 出典: 糸魚川市総合計画市民アンケート



2 ジオパーク戦略プロジェクトの策定

(1) 第1期ジオパーク戦略プロジェクト〔2012～2016〕

前記プランに基づき、事務局体制の強化を図るとともに市役所各部署の関連事業を一覧にまとめ、職員や関係者が一丸となってジオパーク活動を推進できる体制を整えるため、2012（平成24）年から2016（平成28）年までの5年間を対象とするアクションプラン（行動計画）として、第1期ジオパーク戦略プロジェクト（以下、「プロジェクト」という。）を策定した。プロジェクトでは、当地域が有するフォッサマグナや糸魚川ー静岡構造線、ヒスイなど日本列島の誕生と島弧形成の歴史を物語る地質資源の世界的価値が認められたという事実を踏まえた上で、来たる北陸新幹線（長野ー金沢間）開業という大きな転換期を見据え、ジオパークを核とした「交流人口拡大による地域振興」に重点を置き、誘致拡大に向けた「情報発信強化」「受入体制整備」の3項目を活動の柱とした。

このプロジェクトは、当ジオパークの現況や社会情勢等を踏まえて毎年見直しを行っているものであり、2014（平成26）年からは糸魚川ジオパーク協議会（以下、「協議会」という。）の構成団体の活動をプロジェクトに取り込み、行政だけでなく協議会全体でジオパークを推進するための計画として位置付けている。

(2) 第2期ジオパーク戦略プロジェクト〔2017～2021〕

1回目の日本審査及び世界審査で再認定された後、2015（平成27）年3月の北陸新幹線開業、糸魚川ジオステーション・ジオパルのオープン、フォッサマグナミュージアムの展示リニューアル、翌2016（平成28）年のヒスイの国石選定、ヒスイフォーラム及びジオパーク新潟国際フォーラムの開催など大きな動きが相次いだ。さらに、2015（平成27）年11月に「ジオパーク」がユネスコの正式事業に昇格したことによって、地域振興を目指す進め方だけでなく、ユネスコ世界ジオパークの理念及びガイドラインに則った活動が強く求められるようになった。

このような状況を踏まえ、第2期プロジェクトでは、2017（平成29）年から2021（令和3）年までの5年間を「セカンドステージ」と位置付け、ジオパーク活動の基本であ

〔糸魚川ジオパークの中期計画〕

2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025 2026

	ファーストステージ	セカンドステージ		
【再認定審査】	◎再認定	◎再認定	◎再認定	◎再認定 <small>（コロナ禍で1年延期）</small>
【中長期計画】	戦略プラン			
【アクションプラン】	第1期プロジェクト 2012 - 2016	第2期プロジェクト 2017 - 2021	第3期プロジェクト 2022 - 2026	

る「保護・保全」「教育・防災」「教育ツーリズムによる地域振興」の3本柱を一体的に推進していく方針に転換した。さらに、各施策のレベルアップと連携促進を図るため、協議会員による5部会（保護・保全、教育・防災、地域づくり、教育ツーリズム、事業推進）を設け、市役所の関係部署がプロジェクトチーム

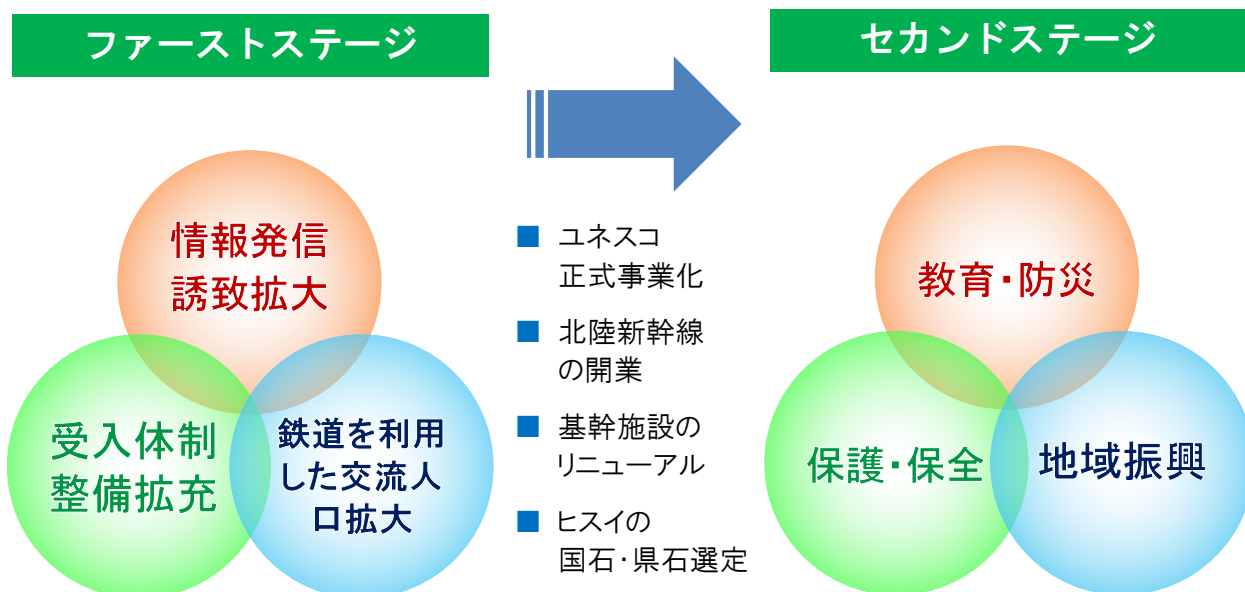
を組んで支援する現体制に移行した。また、多様なステークホルダーとの連携やボトムアップ活動の推進を図るため、当協議会会員以外の関係者を巻き込める新たな枠組として「特別委員会」を設け、2019（令和元）年に「ジオパーク自然資源保全委員会」、2020（令和2）年に「黒姫山共同開発に対する調査特別委員会」（2022年に「黒姫山共同開発継続調査委員会」に改称）、2021（令和3）年に「ジオパークの魅力発信実行委員会」を組織した。

2020（令和2）年度から新型コロナウイルス感染拡大の影響によって活動が著しく制限を受け、2021（令和3）年度に予定されていたユネスコ世界ジオパーク再認定審査は翌2022（令和4）年に行われた。各種会議や研修、イベント等の中止や延期が相次ぐなか、インターネットを活用したイベントやオンライン会議の実施、ウェブサイトやPR動画等の充実等に力を入れてきた。



ジオパーク自然資源保全委員会のウェブページ

[ジオパーク活動の方向性]



Ⅱ. 第3期ジオパーク戦略プロジェクト

2022～2026

1 第3期戦略プロジェクトの位置付け

ユネスコのガイドラインでは、ジオパークの持続可能な発展を図るために、運営団体は「法的根拠を有する団体（法人等）であるべき」とされている。現在、当協議会は任意団体であるが、今後も引き続きユネスコ世界ジオパークというプログラムを活用していくためには、法人化を含む組織体制の見直しを早急に進める必要がある。

また、組織改革にあたっては、ユネスコ世界ジオパーク再認定審査の対策として体裁を取り繕うだけではなく、これまでよりも分かりやすく、動きやすく、多くの人を巻き込める仕組づくりを模索していかなければならない。この新たな体制については、2024（令和6）年の秋から現在進行形で糸魚川市観光協会との組織統合に向けて各種調整を進めていることから、第3期戦略プロジェクトについては、新組織が立ち上がるまでの間をつなぐアクションプランとして位置付けるものとする。

ちなみに、近年の動向として2023（令和5）年にユネスコ世界ジオパークに認定された白山手取川ジオパークに代表されるように、認定地域と行政区域が一致する自治体が運営組織（事務局）として認められるような動きが出てきている。すなわち、自治体は「地方自治法」に定められた団体であり、さらに自治体が定める「総合計画」などの最上位計画に「ジオパーク」の理念に基づく施策方針が明記されていれば継続的な活動が担保されるという考え方に基づくものである。

2 現状と課題

(1) ジオパークを取り巻く世界の情勢

新型コロナウイルス感染症の収束を受け、2023（令和5）年からジオパーク国際大会（GGN、APGNほか）が従前どおり現地で開催されるようになった。当ジオパークにおいても国内外からの視察や交流事業の受け入れが戻っている。

世界ジオパークネットワークのウェブサイトでは、2025（令和7）年4月1日現在で50か国229地域がユネスコ世界ジオパークに認定されている。2026（令和8）年3月末現在で、日本ジオパークは48地域が認定され、このうち当ジオパークを含む10地域がユネスコ世界ジオパークとなっている（Mine秋吉台ジオパークは、ユネスコ世界ジオパークに内定）。

このように国内外でジオパークが広がりを見せる一方、たびたび



更新されるユネスコのガイドラインや認定審査項目等への対応、国際的なネットワーク活動への貢献等が課題となっている。

また、2015（平成 27）年に国連サミットで採択された S D G s（持続可能な開発目標）達成への寄与、これに関連する E S D（持続可能な開発のための教育）の推進、2021（令和 3）年にスタートした「国連海洋科学の 10 年」、ジオダイバーシティ（地質多様性）に関する取組等が求められている。

(2) 住民主体のジオパーク活動に対する意識向上

当ジオパークが 2009（平成 21）年に世界認定を受けてから約 16 年が経過した。5 年おきに行われる総合計画市民アンケートの結果では、「ジオパーク」という言葉に対する認知度及び重要度は高い数値を示しているものの、「本質的な理解の深化が進んでいない」「住民による積極的なジオパーク活動（ボトムアップ）が停滞している」というマイナス面の意見も少なくない。これまで、日本初のユネスコ世界ジオパークとして国内各地域を牽引するため、行政（糸魚川市等）が先頭に立ちスピード感を重視して進めてきた結果、本来主役となるべき協議会の会員や住民等関係者が一歩引いた状態になっている。

また、ジオパークは多方面に応用が利くプログラムであることから、「間口が広すぎて焦点がぼやける」「目的が見えにくい」という声も耳にする。今後、ボトムアップ活動を促進していくためには、「稼げる」「おもしろい」「つながる」など単純明快かつメリットが感じられる取組を進め、それを各々のステークホルダーが「自分事」として利活用できるように入口を広げていく必要がある。

(3) 各サイトの掘り起こしとブラッシュアップ

博物館（フォッサマグナミュージアム）の学芸員を中心に蓄積してきたデータ等に基づき、ジオパーク的な価値を有する 292 か所のサイト（ジオ・エコ・カルチャー）をリスト化しているが、区分が明確でなく価値等が重複するものも見受けられることから、現在サイトの整理と更新を進めているところである。また、主要サイトを中心に詳しいデータを集約したカルテ作成に取り組んでいる。

ユネスコ世界ジオパーク認定から約 16 年が経過し、新たなサイトの掘り起こしとブラッシュアップが必要になってきている。今後は、これまでのように事務局がサイトを調査して認定するのではなく、住民等が主体となって地形地質や自然、歴史、伝統文化など「地域の宝」を自ら見つけ、学び、守り、活用していくスキームの確立が望ましい。そのモデルケースとして、2022（令和 4）年から大洞地区（能生地域）の住民及び博物館が連携して「^{いりかみ}岩上神社」の新規カルチャーサイト登録に取り組み、翌 2023（令和 5）年に新たなサイトの認定に至った。



市内で発見されたラピスラズリ(小滝物産店所有)

(4) ヒスイ等鉱物販売への対応方針の検討

ユネスコ世界ジオパークのガイドラインでは鉱物資源の取引が原則禁止されているが、当ジオパークのヒスイ（ヒスイ輝石岩）加工品については、2009（平成21）年の世界ジオパーク新規認定審査で次の条件を満たすものは当地域の「伝統工芸」とみなされた。

- ① 糸魚川産のヒスイを使用していること。
- ② 小型のヒスイ工芸品であること。
- ③ 加工販売業者は、家族経営の小規模店であること。
- ④ 加工に使用するヒスイ原石が適切に管理されていること。

この条件に適合しない市内のヒスイ販売業者及び店舗については、ジオパーク地域外またはジオパークと無関係の団体等として一線を画し、積極的な対話などの働きかけはしてこなかった。しかし、2022（令和4）年のユネスコ世界ジオパーク再認定審査において、主要サイト付近での岩石販売に積極的な対策を講じなかった国内の認定地域に対し、条件付き再認定（いわゆるイエローカード）が提示されたため、当ジオパークとしても何らかの行動を起こす必要が生じた。

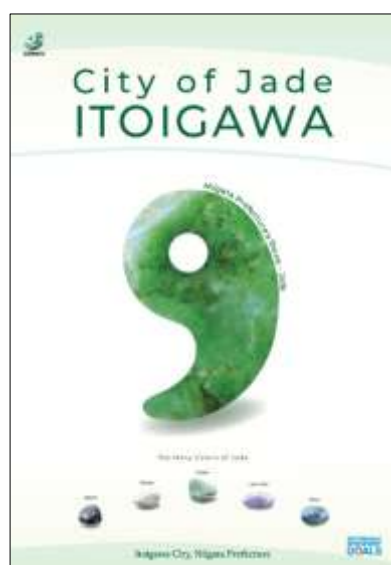
さらに、同年11月4日にヒスイが「新潟県の石」に指定されたことによりヒスイへの関心が高まり、地域振興に活かそうとする動きが活発になってきている。

このような状況を踏まえ、2023（令和5）年の当協議会総会で承認を得て、ヒスイ等鉱物販売に対する糸魚川ジオパークとしての対応方針を検討してきた。その結果、「伝統工芸」の新たな条件として次の2点を追加するべく、2025（令和7）年のユネスコ世界ジオパーク再認定審査のプログレスレポートに記載した。

- ⑤ 一部のカット・研磨をヒスイ加工品に含むこと。
- ⑥ 加工で生じた端材（5cm未満）に制限を設けないこと。

現地調査の際に調査員に詳細を説明したが疑義や指摘はなく、GGN国際会議の審議を経てユネスコ世界ジオパーク再認定を受けていることから、この方針がユネスコに承認されたものと捉えている。

今後は、ジオパークブランドを付加した「伝統工芸」としてのヒスイ製品の普及啓発と販売促進を目指し、市内事業者との対話を継続する中で、引き続きヒスイ等鉱物資源の保護・保全と持続可能な活用に取り組んでいく。



県石ヒスイPRパンフレット

(5) 組織体制の見直し

前記のとおり、持続可能かつ効果的なジオパーク活動を目ざし、2021（令和3）年度総会で承認を得て当協議会の組織体制の見直しを進めてきた。少子高齢化等の影響で全国的に人口減少が進む中、観光のみならず産業や福祉、教育、防災、環境など様々な分野で課題が山積し、深刻化するケースも少なくない。市では移住定住や企業誘致など人口増に向けた対策を進めているが、他の自治体との競合に勝てるほどの特効薬にはならないことから、ユネスコに認められた当市固有の地域資源と「ジオパークブランド」を活用した交流人口及び関係人口の拡大による地域振興が効果的であると捉えている。

このような状況を踏まえ、一般社団法人糸魚川市観光協会との統合に向けて調整を進めている。同協会は観光地域づくり法人（DMO）に認定されており、下記のような様々なメリットが期待される。

① 公民連携の推進

- ・ 公（行政）と民（各ステークホルダー）との連携
- ・ 実用的かつ効率的なマーケティングの実施

② まちづくり活動の促進

- ・ ジオパーク的な視点も踏まえた新たな地域づくり（他地域との差別化）
- ・ 地域資源の伝承と人材育成

③ 住民や企業の参画

- ・ ボトムアップDMO（観光地域づくり法人）の機能発揮
- ・ 各種産業創出による地域経済の活性化
- ・ 行政に頼らない自主財源の確保

【統合後のイメージ】

① 将来像

公共私を結ぶ新たなプラットフォーム（・ビルダー）

② スケジュール(予定)

令和7年4月 糸魚川観光事務所（糸魚川市観光課、糸魚川市観光協会）開所

9月 当協議会と観光協会の組織統合に向けたおおまかな方針決定

令和8年3月 当市の観光に関するマスタープラン策定

両組織がお互いに「Win Win」になるためには、共通のゴール設定、人材や財源の確保、業務の整理（仕分け）などクリアしなければならない課題も多いが、まずはスピード感をもって対応し、不具合が発生した場合は臨機応変かつ速やかに解決するよう努めていく必要があると考えている。

※DMO(観光地域づくり法人)

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、故郷への誇りや愛着を醸成する「地域経営の視点」に立った観光地域づくりの司令塔としてマネジメントやマーケティング等を行う組織

3 第3期プロジェクトの構成

現状と課題を踏まえ、第2期プロジェクトで進めてきた各種活動を踏襲するとともに新型コロナウイルス感染症の収束による観光客の動向など社会情勢に留意しながら、新たな組織に移行するまでの基本理念及び方針を下記に示す。

(1) 基本理念

- 一、ふるさと糸魚川を知り、学び、発見することによって、ふるさとの価値を再認識する。
- 一、ふるさと糸魚川の価値を守り、活かし、伝えることによって、ふるさとへの愛着と誇りを醸成する。
- 一、ふるさと糸魚川を磨き上げ、国内外に発信することによって、交流人口の拡大を図り、持続可能な発展を目指す。

(2) 基本方針

ジオパークの3要素に「事業推進」を追加した4つの方針を掲げる。

- ① 保護・保全 地形・地質、鉱物・岩石、歴史文化、伝統、自然等を適切に守り、未来へ継承する。
- ② 教育・防災 特徴的な地域資源を教育や防災に活かす。
- ③ 地域振興 地域資源を活かした教育ツーリズムを実施し、地域活性化を図る
- ④ 事業推進 関係者やパートナー等との連携、情報収集及び発信等を促進し、効果的に事業を実施する。

(3) 計画期間 2022（令和4）年度 から 2026（令和8）年 まで

※ 新たな組織に移行するまで

ジオパーク活動により目ざす方向性

【基本理念】

- ふるさと糸魚川を知り、学び、発見することによってふるさとの価値を再認識する。
- ふるさと糸魚川の価値を守り、活かし、伝えることによって、ふるさとへの愛着と誇りを醸成する。
- ふるさと糸魚川を磨き上げ、国内外に発信することによって、交流人口の拡大を図り、持続可能な発展を目指す。



ジオパーク活動

【基本方針】

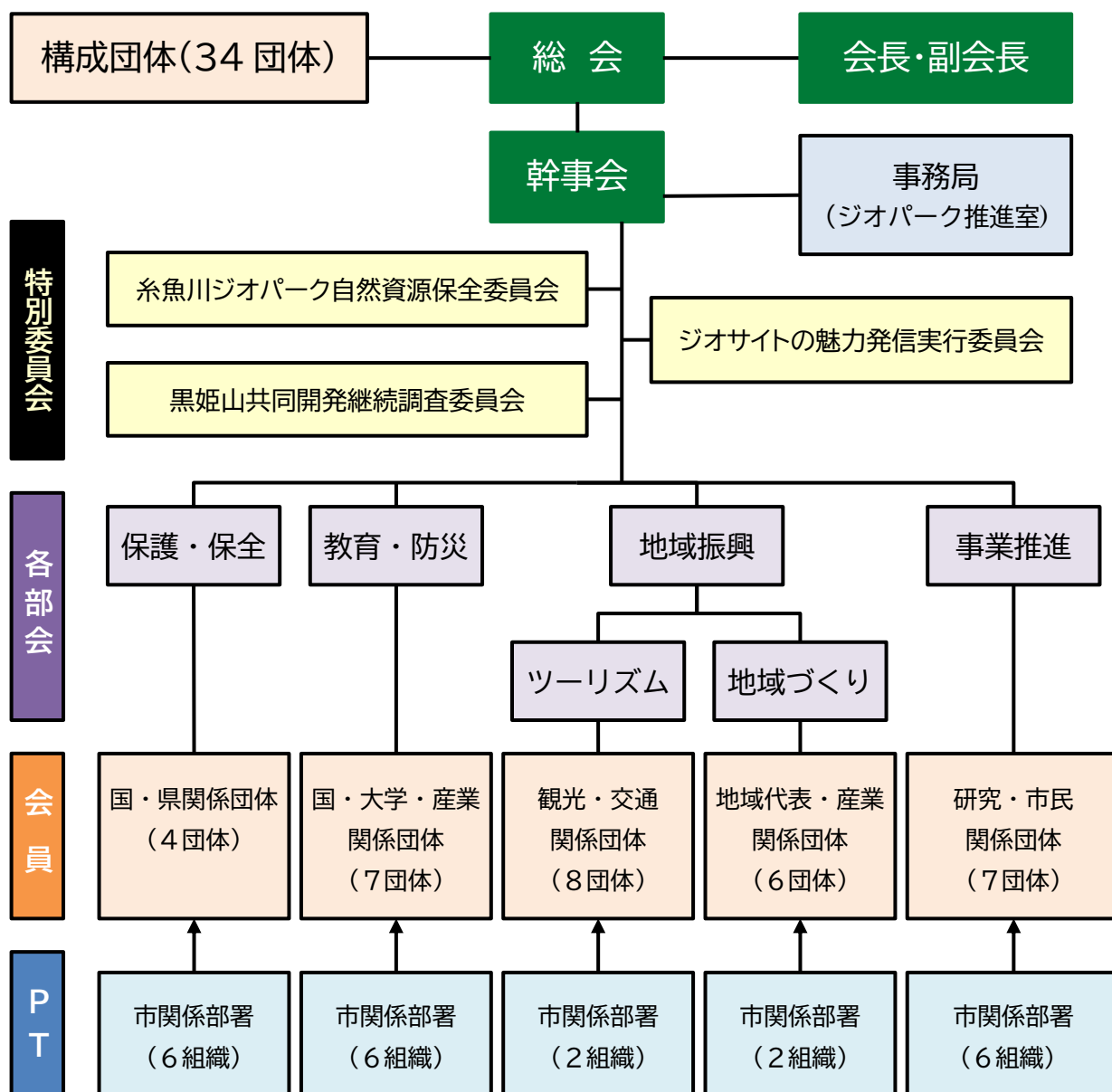


連携・協働の取組

【実施主体】



4 組織体制 ※令和6年度



[組織図の補足：特別委員会及び部会の機能]

- ・特別委員会は、当協議会の構成団体以外の関係者も参画できるものとする。
- ・部会は、ジオパーク活動の推進を目的として、各分野における課題や対策、主要施策の方向性等について協議するものとする。なお、地域振興部会については、対象事業が多いことから「ツーリズム」「地域づくり」に分割した。
- ・ジオパーク戦略プロジェクトの実施計画のローリング作業は、部会単位で行う。
- ・大多数の取組は複数の部会に関係してくることから、情報共有のために部会の「全体会」を開くことができる。

例) マイコミ平ツアー／保護・保全、ツーリズム等に関係

5 施策の方向性

本プロジェクトに掲げる4つの基本方針ごとに施策の方向性を示す。なお、各方針に該当する事業については、別添の実施計画にまとめた。

なお、実施計画は、協議会構成団体の活動及びジオパーク戦略プロジェクトチームの取組を基本方針ごとに体系化し、事業実績と事業計画、予算等を毎年更新しながら集約したものである。

保護・保全

ユネスコのガイドラインでは、地域資源の保護・保全が前提となっていることから、フォッサマグナやヒスイなど貴重な地質・地形や鉱物・岩石資源をはじめ、大地と人々のかかわりを物語る歴史や文化、豊かな自然環境、多種多様な動植物など特徴的な地域資源を適切に守り活かしつつ、より良い形で未来に継承するための施策を実施する。

(1) サイトの保護と管理

- 住民等によるサイト登録制度の周知と保護意識の向上
- 国内法に基づく地域資源の保護・保全の推進（文化財保護法、自然公園法等）
- サイトリストの整理、データ蓄積とカルテ作成

(2) 希少な動植物の保護

- 糸魚川ジオパーク自然資源保全委員会の調査等の活動推進、希少種リストの更新と公開による住民の保護意識向上、教育モデルケース作成
- 市希少野生動植物種保護条例や国県の法令に基づく希少種（絶滅惧種登録等）の保護
- 大学等研究機関と連携した動植物等の調査



ヒスイ探し（親不知海岸）

(3) ヒスイ・石灰岩等鉱物・岩石の保護

- ヒスイ等鉱物採取に関するルールづくり
- ヒスイ加工販売業者及び鉱山関係会社との対話継続（ユネスコのガイドライン、伝統工芸としての位置付け）
- 鉱物・岩石の保護活動（ヒスイレスキュー等）
- 石のガイド（初級、上級）の養成と活用



石探し啓発看板（青海海岸）

【担当部署】 保護・保全部会
糸魚川ジオパーク自然資源保全委員会
黒姫山共同開発継続調査委員会

教育・防災

当市教育委員会が定める「0歳から18歳までの子ども一貫教育方針」の重要な教育活動の3本柱に「糸魚川ジオ学の創造」が位置付けられていることから、ジオパーク学習を通して生徒児童が故郷を誇り、愛する気持ちを醸成する環境が整っている。

糸魚川ー静岡構造線と松本街道（塩の道）、東西日本の境目となった天険・親不知、「世界最古級」と称されるヒスイ文化、新潟焼山と火山防災など大地の営みと人の関わりを物語る特徴的な地域資源を教育や研究、防災活動に活かすための施策を実施する。

(1) 学校教育におけるジオパーク学習の推進

- ギガスクール構想に対応した教材の開発と配信
- ジオパーク給食、ジオパーク副読本配付等の継続
- 教員向け研修会や出前講座によるジオパーク学習支援
- 高等学校における探究学習や地域理解学習等の支援



ハンタンガンジオパークとの学生交流（海洋高校）

(2) 生涯学習におけるジオパーク学習の推進

- 地区公民館や自治会等での講座及び現地学習会の実施
- 糸魚川ジオパーク検定、石のガイド認定試験（再掲）
- 子ども学迎員の活用、県内ジオパークとの学校間交流



月不見の池に関する出前講座（下早川地区公民会）

(3) 関係機関等との連携促進

- 香港ジオパークやハンタンガンジオパーク等との児童・生徒交流
- 国内外のジオパーク地域との交流及び連携
- 大学等教育機関や国省庁等と連携した教育・研究活動

【担当部署】 教育・防災部会

地域振興

教育的コンセプトでジオパーク資源を活かしたツアーを商品化し、交流人口拡大による地域振興を図る。農・海産物や郷土料理等の味覚、秀逸な景観や温泉等は「大地の恵み」としてジオパーク的な視点を付加して価値を高める。

また、少子高齢化や人口減少、教育、雇用など山積する行政課題の解決ツールとしてジオパークを利用し、100年後も持続可能な地域づくりを目指す。

(1) 教育ツーリズムによる地域振興

- 環境負荷に配慮したジオツアー造成（オーバーツーリズム防止）
- ジオパーク観光ガイドの育成とスキルアップ
- 体験教育旅行の充実と誘致促進

(2) 地域づくり活動の支援

- 地区公民館の生涯学習支援
- 地域資源の活用促進と地域を担う人材育成

(3) 地域経済の活性化

- 県石ヒスイの周知及び誘客の促進
- ジオパークの地域資源を活用した新たなツアーや土産等の開発



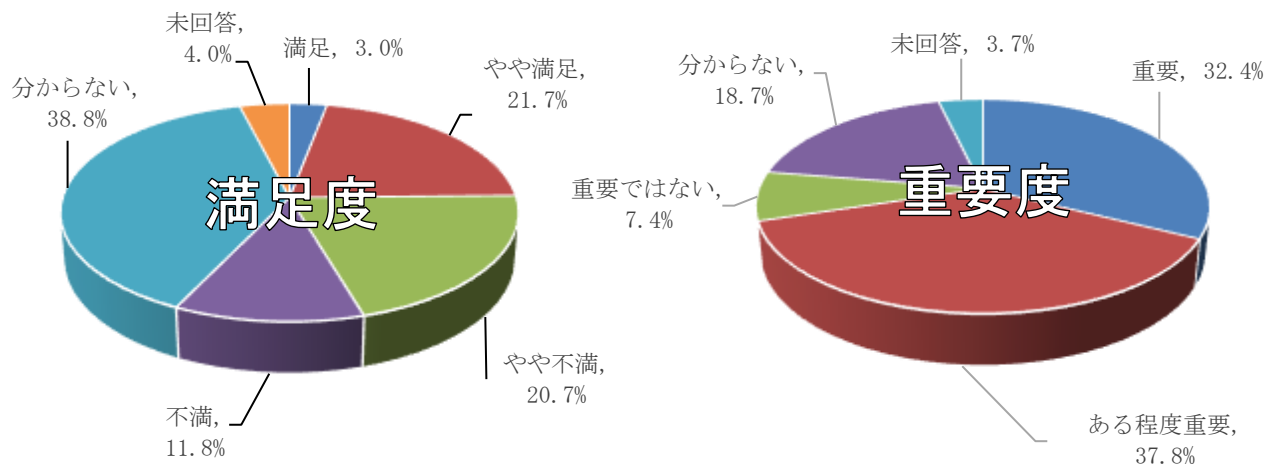
大阪・関西万博でのPR

【担当部署】 地域振興部会（ツーリズム部会、地域づくり部会）
ジオサイトの魅力発信実行委員会

〔地域振興におけるジオパークの重要度・満足度〕

※ 出典：総合計画市民アンケート 2020

70.2%の人たちが
「重要」と回答！



事業推進

ジオパークの3本柱（保護・保全、教育・防災、地域振興）に基づく取組を推進するため、関係者間の横断的な連携、情報収集や発信等を強化し、効果的かつ能率的に事業を実施する。

- 組織体制の見直し（市観光協会との統合）
- 情報発信の強化（ウェブサイト、SNS、広報紙、パンフレット等）
- 新たなパートナーシップ制度の施行
- ネットワーク貢献（GGN、JGN、姉妹ジオパーク等）
- 国や県、各種財団等の補助金や助成金の活用、グッズ販売等による財源確保
- 世界・日本ジオパーク審査の対応

第3期 ジオパーク戦略プロジェクト 体系図





保護・保全



第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオサイトの保護・保全	河川改修事業	R7	実績	姫川 堤防河岸の侵食対策 他	継続	160,000	予算未定	—	—	—	国土交通省高田河川国道事務所
		成果	姫川 堤防河岸の侵食対策 他								
		R8	概要	姫川 堤防河岸の侵食対策 他							
ジオサイトの保護・保全	道路改築事業	R6	実績	国道8号 糸魚川東バイパス 国道8号 糸魚川地区橋梁架替 他	継続	1,105,000	予算未定	—	—	—	国土交通省高田河川国道事務所
		成果	国道8号 糸魚川東バイパス 国道8号 糸魚川地区橋梁架替 他								
		R7	概要	国道8号 糸魚川東バイパス 国道8号 糸魚川地区橋梁架替 他							
ジオサイトの保護・保全	道路維持修繕事業	R6	実績	国道8号 道路維持・修繕、除雪、交通安全施設等整備 他	継続	3,382,000	予算未定	—	—	—	国土交通省高田河川国道事務所
		成果	国道8号 道路維持・修繕、除雪、交通安全施設等整備、災害復旧 他								
		R7	概要	国道8号 道路維持・修繕、除雪、交通安全施設等整備、災害復旧 他							
ジオエリアの防災活動	姫川水系直轄砂防事業 (糸魚川市)	R6	実績	姫川流域において、土砂災害に対する流域の安全を確認するため、姫川支川である小滝川、大所川、根知川にて砂防事業を推進した。	継続	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	国土交通省松本砂防事務所
		成果	姫川流域において、土砂災害に対する流域の安全を確認するため、姫川支川である小滝川、大所川、根知川にて砂防事業を推進した。								
		R7	概要	姫川流域において、土砂災害に対する流域の安全を確認するため、姫川支川である小滝川、大所川、根知川にて砂防事業を推進する。							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	妙高戸隠連山国立公園連 絡協議会	R7	実績	ジオ資源の保護と利用を含めた自然環境保 全の課題検討や必要な対策を行った	継続	5,148	予算未定	予算未定	予算未定	予算未定	環境省信越自然 環境事務所
			成果	ジオ資源の保護と利用を含めた自然環境保 全が進んだ							
		R8	概要	ジオ資源の保護と利用を含めた自然環境保 全の課題への対策を行う							
ジオサイトの保護・保全	雨飾山中の池保全事業	R7	実績	保全対策として土留め等の追加設置及びモ ニタリングを実施した。	継続	0	予算未定	予算未定	予算未定	予算未定	環境省信越自然 環境事務所
			成果	ジオサイトの保全が進んだ							
		R8	概要	土留めの効果を確認する。							
ジオサイトの保護・保全	中部山岳国立公園蓮華温 泉・風吹大池地域登山道 維持管理事業	R7	実績	蓮華温泉から白馬大池、鉱山道、朝日岳及 びフスプリ山への登山道沿線でササ刈り、 倒木処理、清掃などの簡易維持管理を行 う。	継続	814	900	予算未定	予算未定	予算未定	環境省中部山 岳国立公園管 理事務所
			成果	ジオサイトの保全が進んだ							
		R8	概要	蓮華温泉から白馬大池、鉱山道、朝日岳及 びフスプリ山への登山道沿線でササ刈り、 倒木処理、清掃などの簡易維持管理を行 う。							
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	妙高連峰登山道等連絡会	R7	実績	妙高連峰登山道保全管理運営計画実行の連 絡会の開催	継続	(5,149)	予算未定	予算未定	予算未定	予算未定	環境省信越自然 環境事務所
			成果	糸魚川GPの山々を妙高連峰一体としてとら えて保全と利用に関する対策等を取りまと めた、登山道保全管理運営計画に基づき、 登山等に関連する課題への対応を関係者と ともに進めた。							
		R8	概要	妙高連峰登山道保全管理運営計画実行の連 絡会の開催及び入域料等の課題対応を行う							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					事業費	担当
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオサイトの保護・保全	道路改築事業	R7	実績	一般国道148号松系・今井道路 他	継続	451,800	516,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
		R7	成果	一般国道148号松系・今井道路 他9路線の整備							
		R8	概要	一般国道148号松系・今井道路 他							
ジオサイトの保護・保全	観光施設管理運営事業	R7	実績	奴奈川姫産所整備（除草） 銚ヶ岳・権現岳登山道整備業務委託 神道山公園管理業務委託	継続	1,713	1,800	1,800	1,800	1,800	能生事務所
		R7	成果	ジオサイトへのアクセス道、登山道、神道山公園の管理及び整備が良好に行われた。							
		R8	概要	奴奈川姫産所整備（除草） 銚ヶ岳・権現岳登山道整備業務委託 神道山公園管理業務委託							
ジオサイトの保護・保全	森林公園管理事業	R7	実績	柵口地区生活環境保全林除草業務委託	継続	152	160	160	160	160	能生事務所
		R7	成果	ジオパーク見学者のサイトへのアクセス利便性が確保された。							
		R8	概要	権現岳・万年雪へのアクセス道路草刈り							
ジオサイトの保護・保全	観光施設管理運営事業 (登山道維持管理補助金)	R7	実績	柵海新道・黒姫山登山道維持管理補助金	継続	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	青海事務所
		R7	成果	登山道維持							
		R8	概要	柵海新道・黒姫山登山道維持管理補助金							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					事業費	担当
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオサイトの保護・保全	港湾施設管理費 (青海海岸ジオサイト)	R7	実績 ラベンダービーチ・青海シーサイドパーク 維持管理	継続	4,000	4,600	4,600	4,600	4,600	青海事務所	
			成果 港湾施設維持								
		R8	概要 ラベンダービーチ・青海シーサイドパーク 維持管理								
ジオサイトの保護・保全	須沢臨海公園管理費 (青海海岸ジオサイト)	R7	実績 須沢臨海公園維持管理	継続	12,800	14,000	14,000	14,000	14,000	青海事務所	
			成果 須沢臨海公園維持								
		R8	概要 須沢臨海公園維持管理								
ジオサイトの保護・保全	環境美化推進事業 (青海海岸ジオサイト)	R7	実績 青海地域海岸一斉清掃廃棄物収集運搬委託	継続	358	400	400	400	400	青海事務所	
			成果 側溝清掃 9地区 海岸一斉清掃								
		R8	概要 青海地域海岸一斉清掃廃棄物収集運搬委託								
ジオサイトの保護・保全	林道施設維持管理費	R7	実績 青海地域林道11施設小修繕、清掃等	継続	18,291	19,800	19,800	19,800	19,800	青海事務所	
			成果 林道施設維持								
		R8	概要 青海地域林道11施設小修繕、清掃等								
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	まちづくり パワーアップ事業	R7	実績 ソフト事業 1件 (75千円) ハード事業 0件 (0千円)	継続	120	1,250	1,250	1,250	1,250	企画定住課	
			成果 市民が主体となった活動を支援することにより、地域の活性化や人的交流につながっている。								
		R8	概要 地域の活性化を推進し、市民団体等が主体で取組む地域づくりを支援するために補助金を交付する。								

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	集落支援員事業 (地域づくり支援事業)	R7	実績 集落支援員の配置 R08.03.31現在 8名配置	継続	33,000	33,000	33,000	33,000	33,000	企画定住課
			成果 地区巡回や地域づくりプラン活動の補助を通して、地区の活性化を支援している。							
		R8	概要 中山間地の高齢化集落の機能の維持や地域力を維持するために、集落支援員を配置して集落巡回や情報共有、話合いの促進、維持活性化支援等を行う。							
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	地域おこし協力隊事業 (地域づくり支援事業)	R7	実績 地域おこし協力隊員の配置 R08.3.31現在 1名配置	継続	10,945	7,628	10,950	10,950	10,950	企画定住課
			成果 地域資源を活用しながら、地域が抱える課題解決に向けた活動を展開している。							
		R8	概要 地域外の人材を誘致し、その定住・定着と地域の維持・活性化を図るため、地域おこし協力隊を配置する。							
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	地域づくり活動支援事業 (地域づくり支援事業)	R7	実績 地域づくりプラン策定及び活動助成 実現：田沢地区ほか2地区 第2ステージ：上南地区ほか7地区	継続	4,314	3,090	3,090	3,090	3,090	企画定住課
			成果 15地区が策定済。地区住民の自主的・主体的な地域づくり活動が展開されている。							
		R8	概要 地区住民による自主的・主体的な地域づくり活動を推進するため、地域づくりプランの策定及びプランに基づいた事業の実施に対して財政支援を行うもの。							
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	大学等連携集落活性化事業	R7	実績 3件 新潟大学 小滝地区 東京海洋大学 能生地区、小泊地区 早稲田大学 糸魚川地区	継続	767	1,400	1,400	1,400	1,400	企画定住課
			成果 小滝や能生地区など糸魚川市のジオサイトに対する理解が深まった。							
		R8	概要 集落の活性化について大学生等の調査・アイデア・交流等を通じたアプローチによって、解決に結びつける。							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	若者の力地域活性化事業 (地域づくり人材育成事業)	R7	実績 若者の地域活性化交流活動に支援 通常分 1団体 10万円	継続	100	500	500	500	500	企画定住課
			成果 若者の発想力と行動力豊かな活動を支援することにより、地域の活性化と人的交流を促進することができた。							
		R8	概要 若者による地域活性化交流事業の企画、実現及び継続を促し、若者の力を活かした地域おこし(地域磨き)を推進。							
ジオサイトの保全を支える コミュニティの活性化	地域リーダー育成事業 (地域づくり人材育成事業)	R7	実績 地域リーダー育成支援等実施。みらいづくり交流会の開催1回約60人参加、若者みらい会議の開催3回約110人参加	継続	692	561	561	561	561	企画定住課
			成果 将来の地域を支える若者育成。49歳以下を中心に育成が図られた。							
		R8	概要 若者の情報交換、意識向上の場として糸魚川若者みらい会議を実施する。							
ジオサイトの保護・保全	森林公園施設整備	R7	実績 森林公園の施設修繕	継続	11,000	10,000	10,000	10,000	10,000	農林水産課
			成果 利用者の安全・安心につながった。							
		R8	概要 森林公園の施設修繕							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					事業費	担当
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオサイトの保護・保全	林道施設維持管理 (糸魚川)	R7	実績	林道（ジオサイト連絡道）の草刈り、除雪、路面清掃、安全施設設置撤去	継続	12,000	13,000	13,000	13,000	13,000	農林水産課
		R7	成果	利用者の安全・安心につながった。							
		R8	概要	林道施設のジオサイト環境整備							
ジオサイトの保護・保全	県営中山間地域総合農地 防災事業	R7	実績	釜沢地区（用水路工ほか）	終了	4,200	0	0	0	0	農林水産課
		R7	成果	災害発生を防止し、地域住民の生命・財産を守ると共に農業経営の安定化を図った。							
		R8	概要	R7事業完了							
ジオサイトの保護・保全	自然環境保全事業	R7	実績	外来生物駆除（田海ヶ池・根知しろ池） 希少野生動植物セミナー 希少野生動植物モニタリング調査	継続	833	900	900	900	900	環境生活課
		R7	成果	外来種駆除 3種58個体 希少野生動植物セミナー開催 参加者：20人							
		R8	概要	外来生物駆除（田海ヶ池・根知しろ池） 希少野生動植物セミナー 希少野生動植物モニタリング調査							
ジオサイトの保護・保全	環境美化推進事業	R7	実績	清掃活動物品支給 ごみの収集運搬・処理の支援	継続	3,556	4,208	4,208	4,208	4,208	環境生活課
		R7	成果	環境美化パートナー 活動団体 29団体 活動回数 54回 活動場所 海岸、公園、道路等 地域清掃活動 92地区							
		R8	概要	清掃活動物品支給 ごみの収集運搬・処理の支援							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオサイトの保護・保全	海洋プラスチック対策事業	R7	実績 海洋プラスチックセミナー ビーチクリーンイベント	終了	490	0	0	0	0	環境生活課
			成果 セミナー参加者：41人 ビーチクリーンイベント参加者：20人							
		R8	概要 ビーチクリーンイベント							
ジオサイトの保護・保全	市指定文化財管理 事業	R7	実績 須沢水芭蕉群生地管理委託・環境調査委 託、山之坊コスモクローア輝石露頭監視カメ ラ管理、標柱修繕ほか	継続	1,330	1,223	400	400	400	文化振興課
			成果 市指定文化財の適正な維持管理による文化 財保護							
		R8	概要 須沢水芭蕉群生地管理委託、山之坊コスモ クローア輝石露頭フェンス補強、標柱修繕ほ か							
ジオサイトの保護・保全	国指定記念物の 保存整備 (松本街道)	R7	実績 なし	継続	0	0	400	0	2,500	文化振興課
			成果 なし							
		R8	概要 なし							
ジオサイトの保護・保全	国指定記念物の 保存整備 (長者ヶ原遺跡)	R7	実績 長者ヶ原遺跡保存活用計画準備	継続	50	400	0	2,500	2,500	文化振興課
			成果 長者ヶ原遺跡保存活用計画素案作成							
		R8	概要 長者ヶ原遺跡保存活用計画の策定							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【保護・保全】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオサイトの保護・保全	国指定記念物の 保存整備 (青海川硬玉産地)	R7	実績	注意サイン、監視カメラの整備	継続	13,274	15,950	13,090	20,680	26,455	文化振興課
		R7	成果	青海川硬玉産地の保存と活用の推進							
		R8	概要	不陸整正、監視カメラの整備等							
ジオサイトの保護・保全	埋蔵文化財発掘調査	R7	実績	試掘・確認調査 2地区 (島道・竹花遺跡)	継続	2,037	5,000	5,000	5,000	5,000	文化振興課
		R7	成果	埋蔵文化財の適切な保存の推進							
		R8	概要	遺跡発掘予備調査(試掘・確認調査) 記録保存調査							
ジオサイトの保護・保全	文化財の保存・調査	R7	実績	竹のからかい保存事業補助金	継続	100	182	200	200	200	文化振興課
		R7	成果	文化財の保存・活用の推進							
		R8	概要	文化財指定基礎調査 竹のからかい保存事業補助金							



教育·防災



第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオエリアの防災活動	新潟焼山の火山活動の監視	R7	実績 新潟焼山の火山活動を監視し、毎月1回、火山活動解説資料を公表し、関係機関及び一般市民に提供した。	継続	—	—	—	—	—	気象庁新潟地方気象台
			成果 新潟焼山の防災情報の発信に貢献。							
		R8	概要 新潟焼山の火山活動の監視を継続し、活動状況を定期的に公表する。							
ジオエリアの防災活動	新潟焼山の火山観測装置の維持管理	R7	実績 火山観測装置の定期点検等の維持管理業務を適切に実施し、火山活動の監視に必要な観測網を維持した。	継続	—	—	—	—	—	気象庁新潟地方気象台
			成果 新潟焼山の火山活動監視、防災情報発信に貢献。							
		R8	概要 新潟焼山の火山観測装置の適切な維持管理を継続する。							
ジオエリアの防災活動	糸魚川市及び新潟焼山火山防災協議会構成機関等と連携した防災知識の普及啓発	R7	実績 糸魚川市及び関係機関と連携した市内での活動はできなかった。	継続	—	—	—	—	—	気象庁新潟地方気象台
			成果 —							
		R8	概要 糸魚川市及び関係機関等と連携し、地域にあわせた気象・地震・津波・火山に関する防災知識の普及啓発を行う。							
ジオエリアの防災活動	国有林野内直轄治山事業	R7	実績 焼山火山地区(火打山川)予防治山工事(R5ゼ口国)	継続	128,405	早期発注予定	未定	未定	未定	林野庁上越森林管理署
			成果 能登半島地震の影響もあり、谷止工の施工及び林道復旧に2年を要したが、火打山川及び林道を含み安全に寄与している。							
		R8	概要 焼山火山地区(焼山川)予防治山工事							
ジオエリアの防災活動	国有林野内直轄治山事業	R7	実績 長トガ地区(小滝川上流)復旧治山工事	継続	37,070	早期発注予定	未定	未定	未定	林野庁上越森林管理署
			成果 令和元年より事業を行い、崩壊地の緑化工事の成果もあり、白濁軽減に努めている。							
		R8	概要 長トガ地区(小滝川)復旧治山工事(R7補正)							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオエリアの防災活動	国有林野内 直轄治山事業	R7	実績	長トガ地区（柴倉沢）復旧治山工事（国債）【2ヵ年事業】	継続	60,000	74,200	未定	未定	未定	林野庁上越森林管理署
			成果	令和7年度より、2年間の事業期間を設けて施工、当年度は右岸ブロックの一部を完了している。							
		R8	概要	長トガ地区（柴倉沢）復旧治山工事（国債）【2ヵ年事業】							
ジオエリアの防災活動	通常砂防事業	R7	実績	砂防指定地内筒石川外の砂防事業	継続	232,300	205,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
			成果	土石流被害の防止							
		R8	概要	砂防えん堤の建設							
ジオエリアの防災活動	火山砂防事業	R7	実績	砂防指定地内焼山川外の火山砂防事業	継続	313,000	200,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
			成果	土石流被害の防止							
		R8	概要	砂防えん堤の建設							
ジオエリアの防災活動	地すべり対策事業 （地域整備部）	R7	実績	地すべり防止対策（青ぬけ地区他）	継続	295,538	193,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
			成果	地すべり活動の防止							
		R8	概要	地すべり防止対策（青ぬけ地区他）							
ジオエリアの防災活動	急傾斜地崩壊対策事業	R7	実績	急傾斜地崩壊防止対策（宮花町1区地区）	継続	72,904	46,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
			成果	急傾斜地の崩壊防止							
		R8	概要	急傾斜地崩壊防止対策（宮花町1区地区）							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオエリアの防災活動	地すべり対策事業 (農林振興部)	R7	実績	地すべり防止（糸魚川三期地区他）	継続	50,000	94,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
			成果	地すべり災害を防止し、国土の保全、民生の安定を図られた。							
		R8	概要	地すべり防止（糸魚川三期地区他）							
ジオエリアの防災活動	治山事業（県営）	R7	実績	治山工事（頭山地区 他）	継続	641,416	465,000	—	—	—	糸魚川地域振興局
			成果	治山ダム 3基 他							
		R8	概要	治山工事（小滝地区 他）							
ジオパークを活用したPR	学校給食の食材提供	R7	実績	地産地消食材として地魚の加工品を学校給食の食材として提供 昨年実績25校（保育園・幼稚園含む）	継続	765	1,500	1,500	1,500	1,500	上越漁業協同組合
			成果	地元水産について認識してもらう							
		R8	概要	学校給食の食材提供を継続							
ジオ学習プログラムの開発と実践	林業普及啓発事業	R7	実績	小学校や団体からの依頼により、市・局と連携し、森林教育（出前事業）を実施。	継続	300	300	300	300	300	ぬながわ森林組合
			成果	児童はSDGs等の森林林の持つ役割について理解が進み、ジオパークを守る意識を醸成できた。							
		R8	概要	依頼により、森林・林業及び森林組合についての授業を実施。							
市民協働によるイベントの実施	外国人向け防災ワークショップ	R7	実績	実施無し	継続	—	—	—	—	—	糸魚川国際人材サポート協会
			成果								
		R8	概要	未定							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
市民協働によるイベントの実施	外国人向け環境意識向上ワークショップ	R7	実績 ビーチクリーンを実施。その後ゴミの分別について学ぶ	継続	30	100	—	—	—	糸魚川国際人材サポート協会
		成果	日本でのゴミ捨での意識を理解してもらい、分別方法についてワークショップ形式で理解してもらった							
		R8	概要 ビーチクリーン実施、分別ワークショップ実施							
生涯にわたるジオ学習と活用	ジオ学習講演会	R7	実績 講演会「水の惑星「地球」の未来の姿」 広島大学教授 片山郁夫 氏	継続	50	50	50	50	50	フォッサマグナミュージアム友の会
		成果	約30名参加							
		R8	概要 ジオパーク及び防災に関する講演会							
生涯にわたるジオ学習と活用	巡検会	R7	実績 中止	継続	0	50	50	50	50	フォッサマグナミュージアム友の会
		成果								
		R8	概要 焼山砂防事業等の見学会							
生涯にわたるジオ学習と活用	フォッサマグナミュージアム事業への参加・協力	R7	実績 新潟緑の百年物語 緑化推進	継続	203	200	200	200	200	フォッサマグナミュージアム友の会
		成果	FMMの庭にヤマボウシ他 1本植樹							
		R8	概要 新潟緑の百年物語に協力 フォッサマグナミュージアム友の会30周年記念誌編集							
生涯にわたるジオ学習と活用	歴史・文化研修	R7	実績 /	新規	—	—	—	—	—	糸魚川ジオパーク観光ガイドの会
		成果	/							
		R8	概要 相馬御風の事績を訪ねる 歴史民俗資料館、住家探訪							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
生涯にわたるジオ学習と 活用	トレッキング研修	R7	実績 蓮華自然歩道での研修。	継続	2	2	—	—	—	糸魚川ジオ パーク観光ガ イドの会
			成果 山間地ジオの魅力を再認識、新しい発見も あった。参加4人							
		R8	概要 根知白池でのトレッキング、自然観察							
ジオエリアの防災活動	安全講習	R7	実績 実施しなかった	継続	—	—	—	—	—	糸魚川ジオ パーク観光ガ イドの会
			成果 （このセルは斜線が入っています）							
		R8	概要 参加者を増やし、R6のコースを再度受講す る							
生涯にわたるジオ学習と 活用	意見交換会	R7	実績 みなかみエコパークとの交流、インタープ リター研修（ミュージアムでの意見交換、 パークでのガイド）	継続	5	5	—	—	—	糸魚川ジオ パーク観光ガ イドの会
			成果 ガイディングについての新しい知見（イン タープリテーション）を得た							
		R8	概要 具体的には決まっていない							
生涯にわたるジオ学習と 活用	新潟圏域ジオパーク交流 会	R7	実績 苗場山麓ジオでの交流会に参加	継続	—	—	—	—	—	糸魚川ジオ パーク観光ガ イドの会
			成果 情報共有が図られた							
		R8	概要 未定							
「食」を通じたジオ学習 の実践	園・学校給食事業	R7	実績 幼稚園・保育園、学校給食におけるジオ給 食の実施	継続	—	—	—	—	—	こども課
			成果 月1回程度各園・学校でジオ給食を実施。							
		R8	概要 幼稚園・保育園、学校給食におけるジオ給 食の実施							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
「食」を通じたジオ学習 の実践	親子食育推進事業	R7	実績 食育教室「親子キッズ・キッチン」17回 417人	継続	780	1,090	1,090	1,090	1,090	こども課
			成果 園児・保護者に対して地場産農林水産物の おいしさ・安全性等を普及できた。							
		R8	概要 食育教室での地産地消の推進							
0歳から18歳までのジオ学 習の推進	子ども一貫教育 推進事業	R7	実績 5・6年生理科学習副読本の編集・配付	継続	—	—	—	—	—	こども教育課
			成果 副読本に新たな情報を加え、各校における ジオ学習の充実を図った。							
		R8	概要 社会科副読本の編集・配付							
0歳から18歳までのジオ学 習の推進	ふるさと糸魚川 学習支援事業	R7	実績 ジオパーク学習交流会の開催、ジオパーク 学習支援	継続	—	—	—	—	—	こども教育課
			成果 ジオ学習で学んだことを紹介し合い、地域 への理解が深まった。							
		R8	概要 ジオパーク学習交流会の開催、ジオパーク 学習支援							
ジオ学習プログラムの開 発と実践	中学校海外派遣事業	R7	実績 香港の生徒と交流するとともに、香港ジオ パークの現地学習を体験する。	継続	—	—	—	—	—	こども教育課
			成果 交流により、他者とコミュニケーションを 取ろうとする意欲や自信を高めた。							
		R8	概要 香港の生徒と交流するとともに、香港ジオ パークの現地学習を体験する。							
ジオ学習プログラムの開 発と実践	教職員ジオパーク学習 研修事業	R7	実績 教職員向けジオパーク学習研修会の実施	継続	—	—	—	—	—	こども教育課
			成果 市外からの転入職員を中心に、早川地域の ジオエリアについて研修した。							
		R8	概要 教職員向けジオパーク学習研修会の実施							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオ学習プログラムの開発と実践	幼児期英語教育推進事業	R7	実績 保育園・幼稚園での英会話授業	継続	—	—	—	—	—	こども教育課
			成果 幼児期から外国の方と親しみ、英語を楽しむ活動を行った。							
		R8	概要 保育園・幼稚園での英会話授業							
ジオ学習プログラムの開発と実践	理科教育センター管理運営費	R7	実績 理科教育センターの管理運営、指導員設置費等	継続	—	—	—	—	—	こども教育課
			成果 小中学校の教員研修や教材作成支援等を行い、授業改善を図った。							
		R8	概要 理科教育センターの管理運営、指導員設置費等							
0歳から18歳までのジオ学習の推進	青少年活動事業	R7	実績 青海少年の家事業 ジオキッズ探検隊	継続	650	1,193	1,000	1,000	1,000	生涯学習課
			成果 青海少年の家事業 33回 66人 ジオキッズ探検隊: 3回 163人							
		R8	概要 ジオキッズ探検隊、キッズフェスタ、青春サポーター							
生涯にわたるジオ学習と活用	成人教育事業	R7	実績 リース教室	継続	293	321	300	300	300	生涯学習課
			成果 リース教室 4回 17人 生涯学習講座 3回 54人							
		R8	概要 生涯学習講座							
0歳から18歳までのジオ学習の推進	家庭教育支援事業	R7	実績 ふるさと親子楽習塾、夏休み自習室、冬休み自習室	継続	390	825	800	800	800	生涯学習課
			成果 ふるさと親子楽習塾 3回 41人 夏休み自習室 129人 冬休み自習室 77人							
		R8	概要 ふるさと親子楽習塾、夏休み自習室、冬休み自習室							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当	
					事業費						
					R7	R8	R9	R10	R11		
生涯にわたるジオ学習と活用	相馬御風顕彰事業	R7	実績	ふるさと俳句大会、御風さんぬりえコンテスト等	継続	593	524	590	590	590	文化振興課
			成果	相馬御風の顕彰推進、功績周知							
		R8	概要	ふるさと短歌大会（第17回）開催等							
生涯にわたるジオ学習と活用	埋蔵文化財の保存・公開	R7	実績	・出土品の保存整理と公開・活用	継続	12,700	14,464	12,000	12,000	12,000	文化振興課
			成果	・埋蔵文化財の保護・管理 ・郷土の歴史・文化の普及							
		R8	概要	・出土品の保存整理と公開・活用 ・長者ヶ原考古館企画展の開催 ・長者ヶ原考古館周辺支障木の伐採							
生涯にわたるジオ学習と活用	県史跡の公開・活用	R7	実績	相馬御風宅の維持管理・公開 入館者1,166人（R8.2月末現在）	継続	4,071	2,800	2,800	2,800	2,800	文化振興課
			成果	・適正な維持管理による文化財保護 ・入館者の相馬御風に対する理解の深化、 郷土愛の醸成							
		R8	概要	・相馬御風宅の維持管理・公開 ・企画展等の開催							
生涯にわたるジオ学習と活用	国指定記念物の公開・活用	R7	実績	史跡公園等の管理・運営	継続	1,300	2,300	2,300	2,300	2,300	文化振興課
			成果	・適正な維持管理による文化財保護 ・遺跡公園を活用したイベントの実施による 糸魚川における遺跡・縄文文化等の普及							
		R8	概要	史跡公園等の管理・運営 長者ヶ原遺跡・寺地遺跡							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					事業費	担当
					R7	R8	R9	R10	R11		
生涯にわたるジオ学習と 活用	国指定記念物の 公開・活用	R7	実績 天然記念物（小滝川・青海川硬玉産地）の 維持管理・公開	継続	1,600	1,500	1,500	1,500	1,500	文化振興課	
		成果	適正な維持管理による文化財保護及び活用 促進								
		R8	概要 天然記念物（小滝川・青海川硬玉産地）の 維持管理・公開								
生涯にわたるジオ学習と 活用	文化財の公開・活用	R7	実績 ・文化財写真・映像のデジタルデータ化 ・文化財SNS情報発信セミナー ・地域計画推進協議会による進捗評価	継続	980	800	800	800	800	文化振興課	
		成果	市内文化財に対する理解の深化、郷土愛の 醸成								
		R8	概要 ・文化講演会、歴史講座、企画展の開催 ・文化財写真・映像のデジタルデータ化 ・地域計画推進協議会による進捗評価								
生涯にわたるジオ学習と 活用	博物館活動推進事業	R7	実績 展示収蔵活動、特別展、調査研究、教育普 及活動、大学との連携事業等	継続	9,000	9,000	7,000	7,000	7,000	文化振興課 (博物館)	
		成果	特別展開催（ナウマン博士来日150周年）な ど								
		R8	概要 展示収蔵活動、特別展、調査研究、教育普 及活動、大学との連携事業等								
生涯にわたるジオ学習と 活用	ジオパーク学習 推進事業	R7	実績 ジオパーク講座の実施	継続	0	0	0	0	0	文化振興課 (博物館)	
		成果	市民のジオパーク学習の推進に貢献								
		R8	概要 ジオパーク講座の実施								
ジオエリアの防災活動	緊急防災・減災事業	R7	実績 津波避難看板の設置（ピアパーク、マリン ドリーム）、海拔表示	継続	2,908	0	未定	未定	未定	消防本部	
		成果	事業内容や規模に見合った整備箇所の選定 が必要。								
		R8	概要 整備必要箇所の調査、事業化に向けた庁内 検討								

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【教育・防災】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオエリアの防災活動	新潟焼山火山防災協議会	R7	実績 防災こくたい2025（新潟市開催）の併催イベントとして「新潟焼山から考える地位日住民の防災意識の向上」をテーマにトークセッションが行われた。	継続	0	0	0	0	0	消防本部
			成果 関係機関において連携して行われ、警戒避難体制の強化が図られた。							
		R8	概要 火山防災対策（地域防災計画）の推進令和8年度より初動対応検討ワーキンググループを設置し、噴火時の初動対応について対策の検討を開始する。							
ジオエリアの防災活動	自主防災組織育成事業	R7	実績 自主防災組織資機材整備補助、活動支援	継続	1,303	1,800	未定	未定	未定	消防本部
			成果 自主防災組織の資機材整備、自主的な防災活動につながった。							
		R8	概要 事象防災組織支援、防災リーダー育成							
ジオエリアの防災活動	ハザードマップ作成事業	R7	実績 防災ハンドブックの出前講座での活用津波ハザードマップ時点修正500部増刷	継続	176	0	未定	未定	未定	消防本部
			成果 出前講座を通じて想定される災害リスクに応じた避難行動について理解を深めた。							
		R8	概要 防災ハンドブックの出前講座での活用							
ジオエリアの防災活動	防災出前講座	R7	実績 地区住民、学校等 延べ30回、1,419人参加	継続	0	0	0	0	0	消防本部
			成果 ハザードマップの見方、避難所設営など防災意識の向上につながった。							
		R8	概要 出前講座の実施（全地区対象）							



地域振興



第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	妙高戸隠連山国立公園ロングトレイルの活用による周遊利用推進	R7	実績 「妙高戸隠連山国立公園連絡協議会」の「歩く利用部会」においてロングトレイルの活用による利用推進の取組を進めた。併せて、情報発信の強化として、多言語のロングトレイル動画を作成し、妙高高原ビジターセンターにて映像展示を行った。	継続	(5,148)	予算未定	予算未定	予算未定	予算未定	環境省信越自然環境事務所
		成果	ジオパークの魅力を活用した誘客に向けてロングトレイルの糸魚川市・小谷村方面への延伸ルートを検討した。							
		R8	概要 「妙高戸隠連山国立公園連絡協議会」の「歩く利用部会」においてロングトレイルの活用による利用推進の取組を進めるとともに、現地調査等により延伸ルートの検討を進める。							
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	妙高戸隠連山国立公園一目五山写真展の写真貸し出し	R7	実績 希望団体等へ妙高戸隠連山国立公園一目五山写真展で使用した写真の貸し出しを行う	継続	(5,150)	0	0	0	0	環境省信越自然環境事務所
		成果	依頼はなかった。妙高戸隠連山国立公園10周年記念に合わせて、新宿御苑にて写真展を行い、糸魚川GPの魅力の発信を行った。							
		R8	概要 希望団体等へ妙高戸隠連山国立公園一目五山写真展で使用した写真の貸し出しを行う							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	糸魚川 上越 妙高SEA TO SUMMIT開催事業	R7	実績 上越地域3市内で大会を開催した。 ※7月19日（開会式、環境シンポジウム）、20日（競技）	継続	1,200	1,200	—	—	—	糸魚川地域振興局
		R7	成果 ○糸魚川市内外、県内外から～名が参加 ○大会（カヤック競技等）を通じて弁天岩や能生海水浴場、筒石海水浴場等の糸魚川ジオパークの地形でのアクティビティを通じて、参加者に糸魚川ジオパークの魅力を体験する機会を提供した。							
		R8	概要 糸魚川市を含む上越地域3市、2地域振興局が広域連携して環境スポーツイベントを上越地域3市内で実施。 ○7月18日（土）開会式、環境シンポジウム（糸魚川市内会場） ○7月19日（日）競技 糸魚川市は主に海のステージ（カヤック競技）を担当							
ジオパークの「食」をテーマとした誘客	関西方面での観光物産イベントへの出展	R7	実績 大阪モノレール社の駅構内・貸し切り列車内で行う観光物産展イベントに出展し、糸魚川産の地酒と食材のPRを行った。（糸魚川地酒試飲販売、日本酒列車（貸切列車内での新潟県産日本酒と食を楽しむ宴会イベント。糸魚川地酒と糸魚川産食材も提供した。）） ○日本酒列車130人（満席）	継続	200	—	—	—	—	糸魚川地域振興局
		R7	成果 日本酒列車で酒蔵職員の解説を交えながら糸魚川地酒と糸魚川産食材を体験する機会を提供し、ジオパークの食を通じた誘客を行った。 糸魚川ジオパークマップに糸魚川5蔵の位置・情報を落とし込んだ印刷物を掲示・配布することで糸魚川地酒と併せて糸魚川ジオパークの認知の向上につなげた。							
		R8	概要 未定							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオパークを活用したPR	「石のまち糸魚川」を活用した特産品開発・情報発信	R7	実績	特産品開発・情報発信・販売活動支援	継続	1,350	0	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果	商品開発・販売による売り上げアップ 「石のまち糸魚川」の発信（羽田空港イベントでのPR、ガイドブック作成・配布）							
		R8	概要	特産品開発・情報発信・販売活動支援							
ジオパークを活用したPR	「県石ヒスイ」「石のまち糸魚川」のPR・情報発信	R7	実績	大阪・関西万博等での販路開拓、誘客プロモーション活動	継続	200	300	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果	大阪・関西万博会場での販路開拓、誘客プロモーション活動の実施							
		R8	概要	ツーリズムEXPOジャパン出展による販路開拓、誘客プロモーション活動							
ジオパークを活用したPR	塩の道広域観光連携の推進 (松本・塩尻・大町・糸魚川商工会議所)	R7	実績	第51回塩の道経済懇談会・交流会開催による特産品PR・消費喚起	終了	1,700	—	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果	新潟県の補助金を活用した事業の実施							
		R8	概要								
ジオパークを活用したPR	塩の道広域観光連携の推進 (松本・塩尻・大町・糸魚川商工会議所)	R7	実績	塩の道エリア4地域の魅力を発信、塩の道ツールの作成、配布	継続	200	200	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果	長野県内での塩の道を活かした観光PR、塩の道の周知活動を実施							
		R8	概要	塩の道エリア4地域の魅力を発信、塩の道ツールの作成、配布							
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	糸魚川産業創造プラットフォーム (美山プロジェクト) 「美山ディアウト」	R7	実績	美山ディアウト・森のマルシェ ほか美山スタイルの実証	継続	300	300	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果	地域資源の魅力発信及び美山での過ごし方、自然の中での楽しみ方を提案							
		R8	概要	美山ディアウト・森のマルシェ ほか美山スタイルの実証							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
市民へのジオ意識の醸成	糸魚川産業創造プラットフォーム (緑でつなぐ未来創造会議) 「森の教室」	R7	実績 市内親子に向けて森の機能や重要性をアクティビティーを通じて学んでいただいた (年2回実施)	継続	400	400	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果 春秋2回開催							
		R8	概要 市内親子に向けて森の機能や重要性をアクティビティーを通じて学んでいただいた (年2回実施)							
持続可能なまちづくりに 向けた取組	インバウンド誘客交流人口 拡大事業	R7	実績 市内親子に向けて森の機能や重要性をアクティビティーを通じて学んでいただいた (年2回実施)	新規	—	1,350	—	—	—	糸魚川商工会議所
			成果 市内親子に向けて森の機能や重要性をアクティビティーを通じて学んでいただいた (年2回実施)							
		R8	概要 白馬バレーでのインバウンド客の糸魚川駅 周辺への滞在に向けた取り組みについての 検討							
持続可能なまちづくりに 向けた取組	能生海水浴場の環境整備	R7	実績 能生海水浴場でのバーベキュー禁止看板の 設置	継続	—	—	—	—	—	能生商工会
			成果 効果は出ているが通年禁止を目指したい							
		R8	概要 継続							
持続可能なまちづくりに 向けた取組	久比岐自転車道の安全確保	R7	実績 自転車専用道路と勘違いしている人が多々 いるので機会があれば啓発している	継続	—	—	—	—	—	能生商工会
			成果 道路と交わるところに止まれ等の足元シールを環境デーの時に整備							
		R8	概要 継続							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオパークを活用したPR	誘客宣伝事業	R7	実績	金沢百万石まつり、アルビレックス新潟市町村デー、糸魚川観光物産フェアクールジャパンEXPO、スノーリゾート大阪、富山鍋祭り	継続	8,240	5,800	—	—	—	糸魚川市観光協会
			成果	イベントを通して情報発信や糸魚川ならではの石探し体験を行い、PR活動を行い、認知向上を図った。							
		R8	概要	同キャンペーンに参加予定							
ジオパークを活用したPR	観光大使活用事業	R7	実績	ヒスイレディの募集、イベント等での観光PRを行った	継続	1,150	800	—	—	—	糸魚川市観光協会
			成果	市内イベントやキャンペーンを中心に派遣し、糸魚川の観光PRに努めた。							
		R8	概要	ヒスイアンバサダーに名称をリニューアルし、引き続き観光PRを行う。							
ジオパークを活用した旅行商品の開発	旅行商品造成事業	R7	実績	旅行会社に対する助成支援97件	継続	5,217	4,000	—	—	—	糸魚川市観光協会
			成果	申請件数107件 助成額2868千円							
		R8	概要	旅行会社に対する助成支援							
ジオパークを活用したPR	観光客受入事業	R7	実績	石のまちをテーマとした情報発信の実施、誘客イベント石フェスの実施	継続	2,300	8,000	—	—	—	糸魚川市観光協会
			成果	石メシの提供やバスツアーを実施し、石を目当てに来る観光客に対して受入れ整備を行った。							
		R8	概要	同事業を実施予定							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオパークの「食」を テーマとした誘客	糸魚川荒波あんこうVS本 ズワイガニ冬の二大激ウ マグルメフェア	R7	実績 参加店募集、チラシ・ポスターの作成投票 企画の実施	継続	410	500	—	—	—	糸魚川市観光 協会
			成果 荒波あんこうに加え、新たに本ズワイガニ のPRも同時に行った。富山鍋まつりで1位を 獲得							
		R8	概要 同事業を実施予定							
ジオパークを活用した旅 行商品の開発	旅行業事業	R6	実績 旅行商品の造成、受託事業対応、教育旅行	継続	3,330	9,170	—	—	—	糸魚川市観光 協会
			成果 募集型企画旅行（21本/209名）、受注型企 画旅行（3本/224名）、手配旅行（4本/53 名）							
		R7	概要 同旅行商品を販売予定							
市民協働によるイベント の実施	バイクミーティング& ピアパークフェスタ in OYASHIRAZU	R7	実績 対象車種を限定せず全てのバイクを 受け入れる。参加バイク561台、 参加者1,200人	継続	495	555	—	—	—	糸魚川市観光 協会
			成果 ピアパークの魅力を発信できるようにし て、交流人口の拡大と地域経済の活性化に 貢献した。							
		R8	概要 昨年同様ピアパークの魅力をさらに 発信できるようターゲットを絞った 情報を発信する。							
ジオパークの海・山の魅 力を活用した誘客	合同総合海開き 安全祈願祭 (糸魚川・青海)	R7	実績 海開き安全祈願祭を青海・糸魚川の 合同で実施(会場はピアパーク)	継続	61	70	—	—	—	糸魚川市観光 協会
			成果 セレモニーを行うことで、安全を 祈願し市内外への魅力情報を 発信した。							
		R8	概要 昨年同様青海・糸魚川の合同で 安全祈願祭を実施する。 (会場糸魚川)							
ジオパークの海・山の魅 力を活用した誘客	翡翠まつり	R7	実績 翡翠の魅力を発信するイベント を実施 来場者600人	継続	257	400	—	—	—	糸魚川市観光 協会
			成果 参加者の属性を把握することが でき、イベント収入も増やすこと ができた。							
		R8	概要 翡翠製品の販売も含め、翡翠の 魅力をさらに発信し、交流人口 の拡大を図る							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオパークの「食」を テーマとした誘客	糸魚川荒波あんこう祭り (青海会場)	R7	実績	R6来場者2,000人⇒3,100人 あんこう汁500杯⇒850杯	継続	400	500	—	—	—	糸魚川市観光 協会
		R7	成果	次回に繰越金ができるイベントに 内容を変更し、お客様目線での 魅力の向上を図ることができた。							
		R8	概要	ピアパークの魅力を発信し、交流 人口の拡大と地域経済の活性化 に貢献できるイベントに変化させる							
観光客等の受入体制整備	クリーンアップまちづく り委員会	R7	実績	【4月】糸魚川市環境生活課の方から市内 の不法投棄等ゴミに関する現状・取り組み に関する講演・グループワーク【7月】 「逃走中～糸魚川の自然で駆け抜ける～」 小中学生対象にイベント実施（ゴミ拾い・ ゴミに関わるクイズ他）【11月】「ク リーン大作戦～日本一きれいなまち」糸魚 川市民の方に参加いただき糸魚川駅前周辺 のゴミ拾いを行った。終了後参加者へ清掃 グッズや花の苗等環境保全に関わるものを 配布。【通年】メンバーによる市内各地で のゴミ拾い活動	終了	581	—	—	—	—	糸魚川青年会 議所
		R7	成果	【7月事業】96名参加【11月事業】130名 参加 メンバー及び参加市民の方々へ環境 保全に対する意識が高めることができた							
		R8	概要								
ジオパークの「食」を テーマとした誘客	能生漁港屋セリ見学	R7	実績	能生漁港屋セリ見学を実施 7件104名参加	継続	17	20	20	20	20	上越漁業協同 組合
		R7	成果	能生漁港の水揚見学、セリ見学を通じて水 産業に対する理解がなされた。							
		R8	概要	能生漁港屋セリ見学を継続							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
体験プログラムの開発と 修学旅行等の誘致	聖学院中学校植林体験	R7	実績	生徒153名、教員10名の誘客。	継続	277	300	300	300	300	ぬながわ森林 組合
		R7	成果	森づくりを通じて、毎年来市のきっかけとなっている。							
		R8	概要	植林体験を通し、誘客を図る。							
ジオパークの海・山の魅 力を活用した誘客	鉄道を利用した誘客促進	R7	実績	雪月花230便 609人（見込み） ※3/17現在 （内11/29大糸線乗入2便39名）	継続	—	—	—	—	—	えちごトキめ き鉄道
		R7	成果	インバウンドは増加傾向、糸魚川の魅力を発信できた。大糸線乗入については首都圏発の宿泊付きの高額商品になったため集客が伸び悩んだ							
		R8	概要	雪月花運航による糸魚川の魅力発信							
ジオパークを活用したPR	高速道路休憩施設内での 広報	R7	実績	高速道路休憩施設における電子媒体を活用した広報。（電子ポスター掲示板「デジタルサイネージ」を活用したポスター掲出）	継続	—	—	—	—	—	東日本高速道 路上越管理事 務所
		R7	成果	休憩施設に立ち寄られる不特定多数のお客さまへの幅広い周知							
		R8	概要	高速道路休憩施設における電子媒体を活用した広報（電子ポスター掲示板「デジタルサイネージ」を活用したポスター掲出）							
周辺市町村及び近隣ジオ パークとの連携	地域イベント内での情報 発信	R7	実績	地域イベントに参加の際、既存のチラシ・リーフレット等を活用し、上越地域の観光資源PRを実施。	継続	—	—	—	—	—	東日本高速道 路上越管理事 務所
		R7	成果	6/7 道の駅あらいで開催された「防災フェスティバル」のネクスコブースにて、ジオパークの紹介チラシの配布を実施。							
		R8	概要	地域イベントに参加の際、既存のチラシ・リーフレット等を活用し、上越地域の観光資源PRを実施。							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当	
					R7	R8	R9	R10	R11		
観光客等の2次交通対策	市街地巡回線・美山公園 博物館線の運行	R7	実績	市街地巡回線 7便/日 美山公園・博物館線 平日4便/日 休日8便/日	継続	—	—	—	—	—	糸魚川バス
		R7	成果	—							
		R8	概要	昨年と同じ							
観光客等の2次交通対策	白馬登山バス（蓮華線） の運行	R7	実績	糸魚川駅～平岩～蓮華温泉 7/19～8/17 平日2往復 土日祝3往復 8/23 ～10/5 土日祝2往復 運行	継続	—	—	—	—	—	糸魚川バス
		R7	成果	全期間計1717人乗車							
		R8	概要	昨年と同じ（運賃改定予定）							
ジオパークを活用した旅 行商品の開発	マイコミ平ジオツアー	R7	実績	7月より全10回実施	継続	1,440	2,200	2,200	2,200	2,200	糸魚川市旅行 業協会
		R7	成果	113名の参加があった							
		R8	概要	マイコミ平ジオツアー（10回）実施							
ジオパークを活用した旅 行商品の開発	他地域ジオパーク研修	R7	実績	企画設定できず	継続	240	240	240	240	240	糸魚川市旅行 業協会
		R7	成果								
		R8	概要	他地域ジオパーク研修の実施							
ジオパークの海・山の魅 力を活用した誘客	山の魅力を活用した情報 発信	R7	実績	山の日制定記念写真展（7～8月）	継続	18	20	20	20	20	糸魚川市 山岳連盟
		R7	成果	写真により山の魅力が発信できた							
		R8	概要	山の日制定記念写真展（7～8月）							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	市民参加によるイベントの実施	R7	実績 蓮華車道の清掃（7月、8月） 秋の市民ハイキング実施（9月）	継続	42	40	40	40	40	糸魚川市 山岳連盟
		R7	成果 蓮華車道、小蓮華山までの清掃実施（7月～8月） 秋のハイキング：蓮華温泉周辺で実施 10/19 12人参加							
		R8	概要 夏、秋の市民ハイキング実施（7・10月）							
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	市民参加によるイベントの実施	R7	実績 駒ヶ岳山開き実施	継続	30	30	30	30	30	糸魚川市 山岳連盟
		R7	成果 駒ヶ岳山開き 6/1 明星山未実施							
		R8	概要 駒ヶ岳、明星山山開き実施							
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	蓮華温泉満喫散策ツアー	R7	実績 ①子ども登山教室は雨天中止 ②蓮華温泉周辺で散策ツアーを実施	継続	33	20	20	20	20	糸魚川市 山岳連盟
		R7	成果 ②10/19 12人参加 市民参加で自然を満喫していただいた。							
		R8	概要 蓮華温泉周辺で散策ツアーを実施							
ジオパークの「食」をテーマとした誘客	地場農産物消費拡大事業	R7	実績 地産地消推進店の認定 糸魚川産米の消費拡大	継続	0	0	0	0	0	農林水産課
		R7	成果 3店舗追加、1店舗辞退							
		R8	概要 地産地消推進店の認定 糸魚川産米の消費拡大							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当	
					事業費						
					R7	R8	R9	R10	R11		
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	水産資源活用産学官連携推進事業	R7	実績	市内水産物を用いた商品開発、商業施設での開発商品の催事販売・PR活動、海外販路拡大支援（能水商店・海洋高校）	終了	500	0	0	0	0	農林水産課
			成果	・生徒のコミュニケーション力やプレゼンテーション力の向上 ・商品開発や食品製造過程管理の実践を通じた生徒の課題解決力の向上、職業への理解の深化							
		R8	概要	水産資源の国内外販売促進、商品開発の費用支援（能水商店・海洋高校）、実店舗におけるOMO実践に対する支援							
観光客等の2次交通対策	地域公共交通計画推進事業	R7	実績	路線バス運賃改定 えちご押上ひすい海岸駅事後評価	継続	7,500	3,000	3,000	3,000	3,000	都市政策課
			成果	公共交通の持続性等の確保・維持							
		R8	概要	地域公共交通計画の推進							
ジオパークを活用したPR	地元産品販路拡大支援事業	R7	実績	首都圏等において糸魚川産品のPRなどを行い、認知度向上、ブランド化に努めた。また、市内事業者のECサイト等を網羅した際とマップを新たに構築した。	継続	3,000	3,800	3,800	3,800	3,800	商工観光課 (企業)
			成果	当地出身者やイベント会場来場者に食の魅力を実践したほか、市内事業者の販路拡大につなげた。							
		R8	概要	各地で物産展を開催し、糸魚川産品のPRのほか、ブランド化に努める。							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【地域振興】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	地方創生テレワーク推進事業	R7	実績 糸と魚と川開催、親子ワークショップ体験入学4名参加、日本テレワーク協会サードワークスペース研究部会糸魚川合宿受入等	終了	800	—	—	—	—	商工観光課 (企業)
		R7	成果 首都圏企業との持続的関係構築に繋がり、糸魚川市への人の流れ、価値の流れを生み出している。							
		R8	概要 令和8年度から地方共創事業として、地域活性化起業人を活用したワークショップ誘致などにより、首都圏企業等との関係性を構築していく。							
ジオパークの海・山の魅力を活用した誘客	ネイチャーアクティビティ推進事業	R7	実績 ・山のHPの拡充、二次交通の整備 ・糸魚川ユネスコ世界ジオパーク山岳連盟協議会の活動推進	継続	3,436	6,867	6,867	6,867	6,867	商工観光課 (観光)
		R7	成果 ・市域山岳の魅力をPRできた。 ・山に関する誘客の促進							
		R8	概要 糸魚川ユネスコ世界ジオパーク山岳連盟協議会の活動推進							
観光客等の受入体制整備	花いっぱい推進事業	R7	実績 花苗、球根等の支給	継続	1,097	1,100	—	—	—	環境生活課
		R7	成果 花いっぱいのまちづくり運動を通じたコミュニティの育成							
		R8	概要 花いっぱいのまちづくり運動を通じたコミュニティの育成							



事業推進



第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【事業推進】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額		事業費			担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
市民へのジオ意識の醸成	糸魚川ジオパーク検定 初級、上級、達人級3級 による検定 糸魚川会場のほか能生、 青海で実施 (糸魚川ジオパーク協議 会から受託)	R7	実績 第17回 令和7年11月9日実施	継続	—	—	—	—	—	糸魚川商工会 議所
			成果 市民による糸魚川ジオパークの理解と啓 蒙、郷土愛の醸成 など							
		R8	概要 第18回令和8年11月実施予定							
ジオパーク活動の情報発信	普及啓発事業	R7	実績 広報によるジオパーク活動の紹介	継続	821	821	821	821	821	総務課
			成果 広報いといがわで「糸魚川ジオパークだよ り」を掲載。ジオパークガイドが見どころ を紹介することで、市民目線での市の魅力 を紹介することができた。(毎月掲載)							
		R8	概要 広報によるジオパーク活動の紹介を行う。 (毎月掲載)							
観光客等の受入体制整備	公園整備事業	R7	実績 名引山公園ガードフェンス更新、遊歩道整 備	継続	2,587	5,100	7,000	7,000	7,000	建設課
			成果 潤いのある都市空間を作るための公園整備 を実施							
		R8	概要 美山陸上競技場照明設備更新(生涯学習 課)							
観光客等の受入体制整備	道路維持管理費 (糸魚川地域)	R7	実績 ジオサイトへのアクセス市道の除草及び側 溝清掃(フォッサマグナパーク、不動山、 雨飾山、蓮華ジオサイト)	継続	6,990	6,000	6,000	6,000	6,000	建設課
			成果 安全なアクセス道の確保							
		R8	概要 ジオサイトへのアクセス市道の除草及び側 溝清掃							

第3期ジオパーク戦略プロジェクト実施計画

【事業推進】

体系	事業名	R7年度事業実績・成果 及びR8年度事業概要		新規 継続 完了	決算額					担当
					R7	R8	R9	R10	R11	
市民へのジオ意識の醸成	ジオパークPR用ロゴ入り 証明用地紋紙による啓発	R7	実績 住民票等にジオまる・ぬーなのロゴ入りの 証明用地紋紙を使用	継続	484	638	638	638	638	市民課
			成果 ジオパーク意識の普及啓発に貢献 64,000枚払い出し							
		R8	概要 住民票等にジオまる・ぬーなのロゴ入りの 証明用地紋紙を使用し、ジオパーク意識の 普及啓発を図る。							
市民へのジオ意識の醸成	ご当地ナンバープレート による啓発	R7	実績 ご当地ナンバー（ジオまる・ぬーな）の交 付※約180枚	継続	0	0	350	0	0	市民課
			成果 地域の魅力発信、ジオパーク意識の啓発に貢献							
		R8	概要 ご当地ナンバーの交付継続							
市民へのジオ意識の醸成	健康ポイント事業	R7	実績 健康ポイントラリー10の実施	継続	198	216	220	220	220	健康増進課
			成果 1,630名にカードを配布し、397名の達成 があり、抽選で108名に賞品を贈呈し、 72名に翠ペイポイントを付与した。							
		R8	概要 健康ポイントラリー10の実施							
持続可能なまちづくりに 向けた取組	カーボン・オフセット都 市ガス普及事業	R7	実績 契約件数2件 CNガス仕入れ量71,100m ³ ガス仕入れ金額7,259千円	継続	7,259	7,000	7,000	7,000	7,000	ガス水道局
			成果 CO2削減							
		R8	概要 温室効果ガス削減に取り組む市内企業に カーボン・オフセット都市ガスを販売す る。 ／ガス仕入れ量 78,000m ³ 、ガス仕入れ金 額 7,000千円、CO2削減量 156トン							